

# コロナ対策

# 荒川区でも再び増加傾向か！ 検査の抜本拡充で感染防止を

3月24日までの累計数 感染者数  
1,863人(死亡者数18人)  
接触歴あり16人(50.0%)、  
なし16人(50.0%)  
(接触歴あり内訳 家族関連4人、会社関連7人、友人関連5人)  
症状の有無あり26人(81.3%)、  
なし6人(18.7%)  
PCR検査件数(陽性率)67件(7.5%)  
(うち医療機関15件、保健所25件、  
PCRセンター27件)

区は、3月24日までの累計感染者数1863人の内訳を公表しました(左囲み参照)。直近1週間の新規感染者数は32人。年代別では、20代が10人と一番多く、次いで30代、40代、50代の順となっています。

また、接触歴がある人について、会社関連の接触割合が高くなっています。PCR検査の陽性率は前週と同水準でした。これらの傾向を踏まえ、感染拡大防止に向けて引き続き区報等により、若い世代や会食の場面等に対する注意喚起を図っていく

## 4月1日以降…区施設の利用について 21時まで利用延長、図書館は通常時間へ

4月1日以降の区施設の利用については、飲食を伴う利用の中止や定員の制限等は現状の取扱いを継続しつつ、利用時間を原則21時までとします。

クラスターの発生など急激な感染増加が生じた場合等には、緊急かつ厳格な対応をとることがあることを利用者に対し十分周知する。その上で、利用してもらう。

### 学校施設について

学校の体育館・教室・校庭についても、21時まで利用可能となります。

### 図書館

ゆいの森・図書館は通常どおりの開館時間(ゆいの森20時30分、地域図書館19時30分)となります。

閲覧席・学習室は利用できます(席数制限)

当分の間、公園・児童遊園は宴会禁止等の感染防止対策を継続します。

## 大規模検査、変異株検査率の抜本的拡大が必要 ワクチン頼みでなく区としても独自の検査推進体制を

区は、3月24日までの累計感染者数1863人の内訳を公表しました(左囲み参照)。直近1週間の新規感染者数は32人。年代別では、20代が10人と一番多く、次いで30代、40代、50代の順となっています。

また、接触歴がある人について、会社関連の接触割合が高くなっています。PCR検査の陽性率は前週と同水準でした。これらの傾向を踏まえ、感染拡大防止に向けて引き続き区報等により、若い世代や会食の場面等に対する注意喚起を図っていく

荒川区でも緊急事態宣言後のリバウンド傾向が見られます。また、都内での変異株の検査状況は不十分であり、予断を許さない状況となっています。

ワクチン接種に体制が取られてるようですが、区としていままそPCR検査の拡充、保健所での積極的疫学調査、変異株の検査率拡大などで感染防止への確固とした取り組みを推進すべきときです。



# 横山幸次

日本共産党荒川区議会議員

区政報告  
ニュース

796

2021年4月4日  
発行 日本共産党区議団  
3802-4627  
fax 3806-9246  
arajcp@tcn-catv.ne.jp

横山区議事務所  
荒川区町屋5-3-5  
3895-0504  
Eメール: アドレス  
kouji.office@gmail.com

荒川区政の各種情報・  
話題など...横山幸次区議  
のホームページをご覧ください。



上は、新遊具ウォーターシューティング、下はスケルトンも備えた新観覧車...



がむき出しの工事現場そのものですが、新設の観覧車(最高部40m)、新規のウォーターシューティングはすでに完成し稼働できる状態です。また、これまで

コロナ禍で何かと重苦しい、暗い話題が多い中で、あらかわ遊園では、来春のリニューアルオープンに向けて急ピッチで工事が進んでいます。そんな中、あらかわ遊園を所管する区議会文教・子育て支援委員会で現地を視察する機会がありました。まだ地表面は、土

のファミリーコースターやメリーゴランドも点検も終わりスタンバイしています。コロナ感染拡大をしっかりと抑え込まないと、来春のオープンもどうなるか心配です。子どもたちの笑顔と歓声も、いまの政治と大人の取り組みにかかっています。

横山幸次

## あらかわ遊園 来春リニューアルに向け 急ピッチで工事が進行中...区議会で現地を視察

### まわりの話題あれこれ

お困りごとなど電話、ファックス、メールなどでお気軽にご相談下さい。  
裏面 西日暮里駅前再開  
発都市計画審議会...など

## 定例法律相談会

4月5日(月)  
横山事務所  
18時~20時

弁護士と横山区議が相談をお受けします。生活相談は、随時受付しています。  
TEL&FAX 3895-0504  
不在時は、留守電へ、後で連絡します。  
区役所控室 3802-4627

# 西日暮里駅前開発

# 荒川区都市計画審議会が開催され…西日暮里駅前再開発計画の答申決定へ



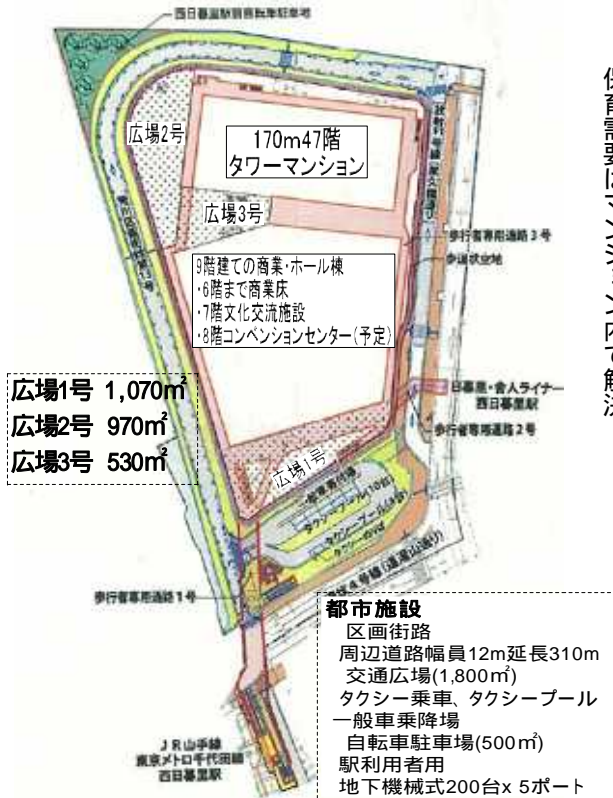
## 荒川区都市計画審議会の出席メンバー

**学識経験者** 都市防災研究所理事長(会長)・元東京都技監・弁護士・建築士事務所協会支部長  
**区議会議員** 自民党2名・公明党1名・維新新しい党1名・日本共産党1名  
**行政機関** 荒川警察署長・都第六建設事務所長  
**区民** 商工会議所荒川支部・町会連合会会長・公募区民3名

はじめて駅前交通広場や地域内空地(広場)が明らかに…！公共施設について計画を持たないまぢづくりはあり得ません

3月26日に荒川区都市計画審議会が開催されました。西日暮里駅前再開発計画について質疑と意見がかわされました。当日は、20名の委員(左囲み参照)中出席17名で賛成16・反対1(共産党斎藤くに子区議)で再開発を推進する答申が決定されました。

今後、東京都都市計画審議会(5月18日予定)での決定部分の答申が行われると、事業は(本組合設立 権利変換事業認可 工事)具体的にすすんでいくこととなります。



**問題2 公共施設計画なし**  
 区議会では、マンション内保育需要はマンション内で解決

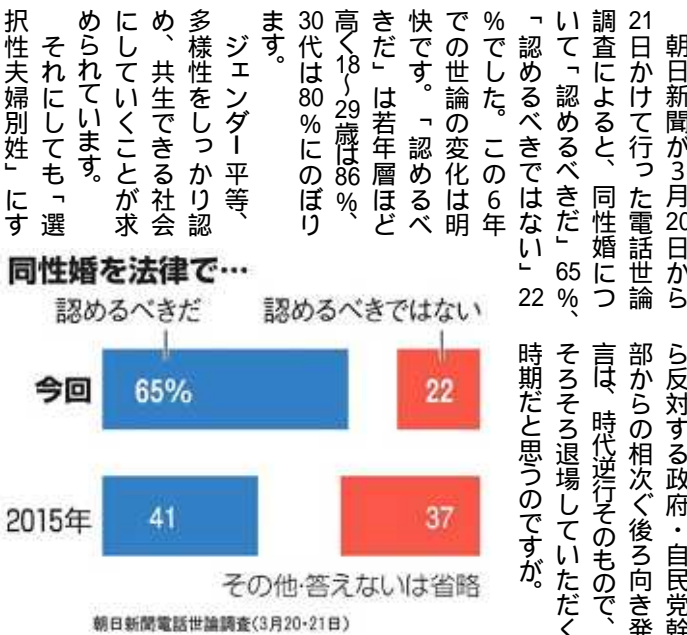
**問題1 見えない公共性**  
 旧道灌中跡地など公有地が6割を占めるにも関わらず、区が取得し公共的に利用できるのは延床面積16万㎡のうち4000㎡の文化交流施設部分だけです。しかも敷地面積の内公開空地になる3ヶ所の広場約2500㎡やタクシープールなどの概要はこの審議会ではじめて明らかになりました。

貴重な公有地や都市機能をどう使っていくのか、やはり区民的議論と合意が不可欠です。

園庭もある100名の区立ひぐらし保育園の移転先が見つからない。既存の建物や京成に協力してもらおう(ガード下)など無責任な答弁。いまでも日暮里地域の認可保育園の第一次不承諾者は100名近くです。再開発地区の学区は第一日暮里小学校ですが算数ルーム・ふれあいルームを潰して詰め込むのでしょうか。隣接のひぐらし小も峡田小も同様。少人数学級編成移行も決まっています。「計画の公共性にかんがみ原案の区域を設定」といいますが、どこに公共性があるのでしょうか。こうした区の姿勢は、無責任のそしりを免れません。

今後、公共性をどう確保するのかなど区民的議論で計画の変更を求めて行くことが必要です。

## 同性婚 認めるべき65%へここ数年で大きな世論の変化が



## コミュニティバスさくらダイヤ改正で減便!

コミュニティバス「町屋さくら」が、20分に1本の運行が40分に1本に減便されて「不便になったね」という声が多く聞かれます。ところが、今度は、荒川、南千住西部地域を中心に運行する「さくら」の減便が4月16日から実施されるようです。

コロナ感染拡大によって、利用者の減少が大きな要因になったとのこと。おそらく、リモートワークの拡大だけでなく、通院や買い物控なども影響していると思います。

荒川区の場合、コミュニティバスの運行は、京成バスの自主運行です。区は、最初にバス購入費に補助するだけです。当然採算が取れなければ、バス会社が減便や廃止に向かうことは当然です。他区でのやっている、不採算分を税金で補っていくことの是非について交通バリアフリー実現の見地からも議論するときに来ているのではないのでしょうか。

